

日頃から備えを！

台風や大雨が多くなる季節。いざというとき慌てないためには、日頃の備えが何よりも大切！できることを確認しておきましょう。



「我が家の防災行動シール」を活用しよう！

災害に備えて

いつ どこで どのように



我が家の防災行動

（記載例）防災行動を要しない災害（市内中心部の土砂災害など）は、×でOK

地震のとき 地域で決めたルールを記載

震度5弱以上のとき → △△小学校へ避難する

または 町内に被害があるとき → □□神社境内へ集まります。

在宅避難できるなら自宅に戻る

水災害のとき 地域で決めたルールを記載

避難準備・高齢者等避難開始 → 家の2階以上へ避難する

避難勧告 → 家の2階以上へ避難する

前の側溝から水があふれたら → 家の2階以上へ避難する

土砂災害のとき 地域で決めたルールを記載

避難準備・高齢者等避難開始 → おばあちゃんを連れて土砂災害警戒区域外に住む妹宅へ避難する

避難勧告 → おばあちゃんを連れて土砂災害警戒区域外に住む妹宅へ避難する

地域の自主防災会等を通じてご家庭に順次配布しています。

「もしも」の備えは日頃から

6月からは出水期！！

緊急時の行動も！

備えが何よりも大切！とはいえ、災害リスクが生じてからの適切な行動が被害を最小限に食い止めるカギになります。シミュレーションをしておきましょう。



緊急度

極めて高い

高い

- 避難指示（緊急）
ただちに避難を開始
- 避難勧告
避難を開始
- 避難準備・高齢者等避難開始
避難の準備（避難に時間がかかる方は避難を開始）

※外出が危険な場合は、必ずしも避難場所に行かなければならないわけではありません。ただし、河川の近くなど必ず立退き避難が必要な場所もあります。ハザードマップで確認しておきましょう。

緊急時こそ情報収集が大切！！

ホームページ、テレビのデータ放送、ラジオなどを活用し、情報収集しましょう。

京都市 避難情報 検索



RADIO MiX KYOTO FM87.0では、緊急時に北区の災害関連情報を集中的に放送！



問合せ 地域力推進室 総務・防災担当 ☎432-1199